

本県の今後の対応

資料 1

県内の感染状況を踏まえ「**福井県感染拡大特別警報**」に引下げ

期間 5月14日（金）から5月28日（金）まで

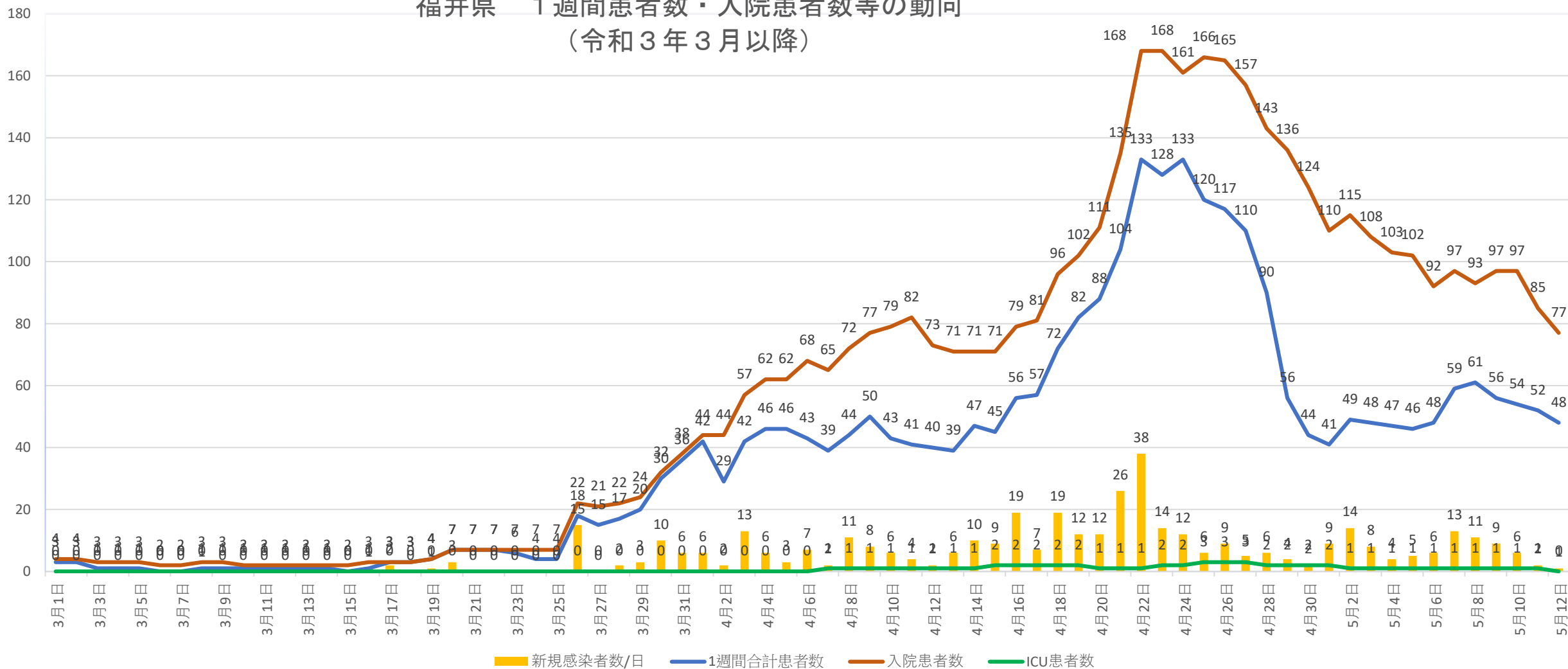
※今後感染状況に応じて変更の可能性あり

		現状 (5/12)	注意報	警報	特別警報	緊急事態	
医療 提供 体制	病床のひっ迫具合						
	病床全体	現時点確保病床数 (295床) の占有率	26.1% (77床)	10%程度 (29~39床)	20%程度 (58~68床)	20%程度 (58~68床)	25%以上 (73床)
	うちICU	現時点確保病床数 (24床) の占有率	4.2% (1床)	10%以上 (3床)	20%以上 (5床)	20%以上 (5床)	25%以上 (6床)
感染 の 状況	直近1週間の新規感染者数 (人口10万人あたり1週間の新規感染者数)		48人 (6.2人)	概ね10人~20人 (1.2人~2.5人)	概ね30人~40人 (3.8人~5.1人)	概ね60人~80人 (7.6人~10.2人)	115人以上 (15人)

感染の状況

- 新規感染者数は減少しているものの、入院患者数は引き続き高い水準

福井県 1週間患者数・入院患者数等の動向
(令和3年3月以降)



感染の特徴①

- 「若い年代」「強い感染力」「短い日数」の特徴を継続
(本県は積極的疫学調査により数字的な比較が可能)

特徴	第4期 (3/1～5/12)	第3期 (10/1～2/28)
①若い年代	<u>20代以下 38.6%</u> (うち10代以下 21.4%)	<u>20代以下 27.2%</u> (うち10代以下 10.6%)
②強い感染力	<u>3.4人に1人</u> が他者へ感染 (他者への感染割合28.8%)	<u>5人に1人</u> が他者へ感染 (他者への感染割合20%)
③短い日数 (推定曝露日から発症 までの日数)	発症日までの日数 <u>3.0日</u>	発症日までの日数 <u>5.0日</u> (第3期) <u>4.0日</u> (第2期)

感染の特徴②

- ・ 大型連休開始以降（4/29～5/12）に確認された新規系統 27系統
（内訳）感染経路を特定（推定） 20 ⇒ すべて県外由来
感染経路の詳細調査中 7

- ・ マスクなしでの感染 約85%

└うち家庭・共同生活、飲食店等における感染 約65%

（参考）4・5月に確認された373事例

○感染が推測される場面でのマスクの有無

マスクなし … 83.6% マスクあり・詳細不明 … 16.4%

○感染が推測される場面（マスクなし83.6%の内訳）

①家庭・共同生活 40.5%

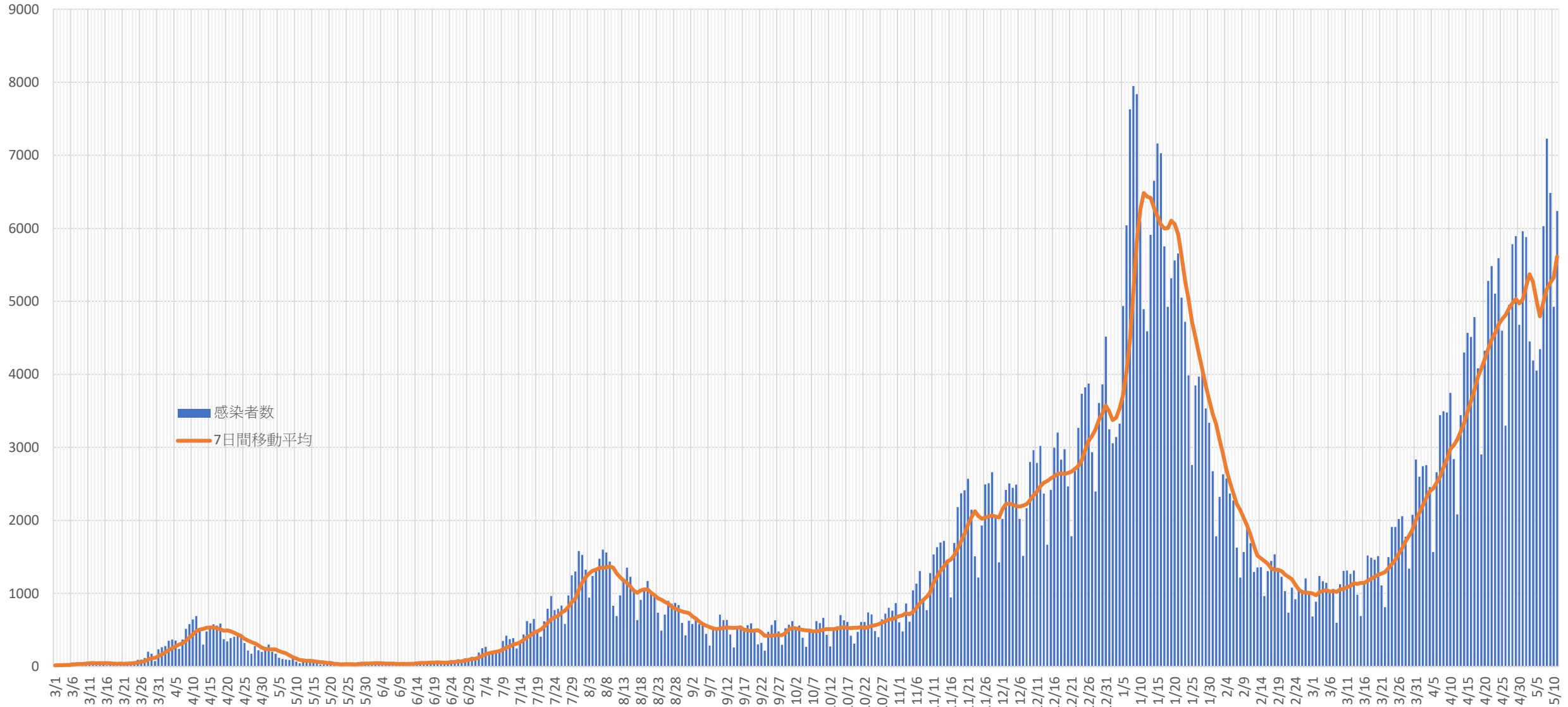
②飲食店・バーベキュー 24.8%

③学校・病院・施設 21.4%

④職場 13.2%

全国の状況①

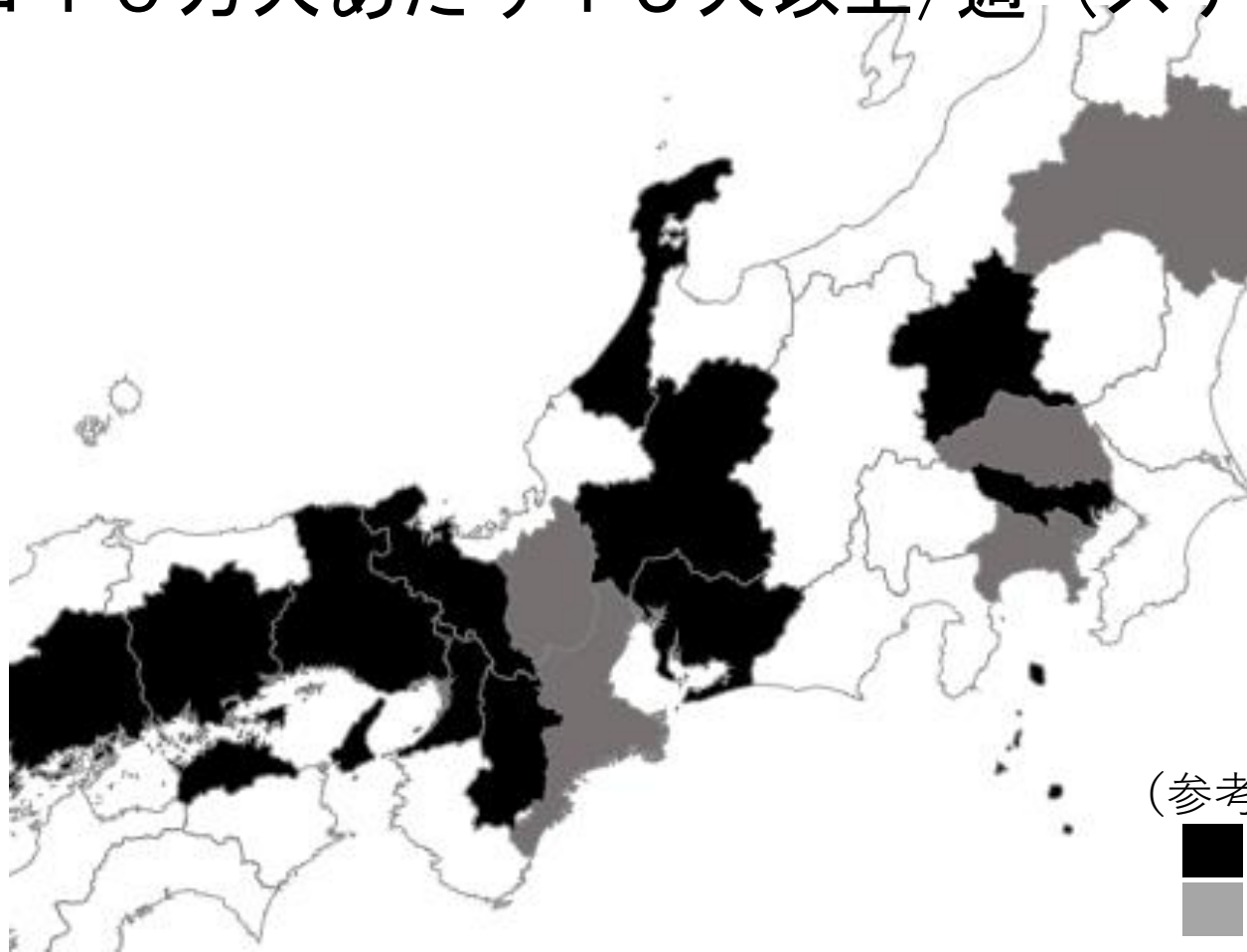
全国 感染者発生状況



全国の状況②

・人口10万人あたり15人以上/週（ステージ3以上）

28都道府県
(5/11現在)



(参考) 周辺県の状況 (R3.5.11現在)

- 人口10万人あたり25人以上/週 (ステージ4)
- 人口10万人あたり15人以上/週 (ステージ3)

全国での感染拡大が続くため、県外往来は引き続き要注意。「会話時のマスク着用」を徹底しながら、県内中心の経済活動を徐々に再開していくことが必要

福井県感染拡大特別警報のポイント

[県民のみなさまへのお願い]

○「おはなしはマスク」の徹底

強化



- ・「おはなしはマスク」県民運動を展開
(推進主体として、県・市町、経済団体等で「おはなしはマスク」推進協議会設立)
- ・GoToイートの使用は「マスク会食推進店」ののぼりが目印

○県をまたぐ移動は控える

継続

- ・すべての都道府県との不要不急の往来を控える

○県内の活動再開

緩和

- ・一部利用停止等をしてきた県有施設・イベント等について、必要な感染対策を徹底したうえで再開
- ・市町に対しても同様の要請

○迷わず医療機関へ

継続



[県の対策]

○飲食店における「マスク会食」等の推進

- ・ マスク会食を含む飲食店での感染対策を現地確認
- ・ 感染対策が適切な飲食店に対して、今後も継続的にマスク会食等の対策を実施するための奨励金を支給（補正予算成立後）

○消費喚起事業の対応（資料2 ふくいdeお得キャンペーン）

○聖火リレーの対応（資料3）

○学校における感染対策（資料4）

○ワクチン接種体制の強化（資料5）

○駅前恐竜モニュメントのライトアップ（紫色）